

# 冷房・暖房・ドライ・冷暖自動・送風運転のしかた

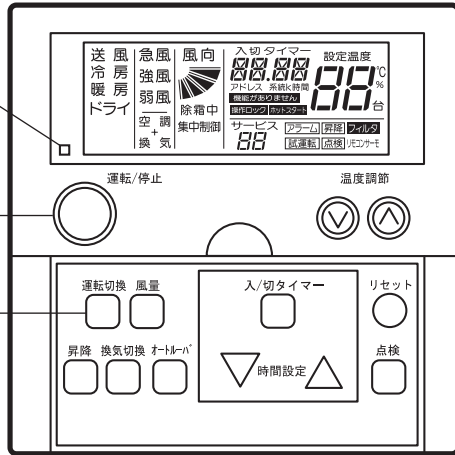
PC-AR1の場合

暖房運転は、[冷暖房兼用機]のみの機能です。[冷房専用機]は、暖房運転できません。

## 運転ランプ

2

1



## 運転と働き

- 冷房運転 ..... お部屋の空気を冷やします。
- 暖房運転 ..... お部屋の空気を暖めます。
- ドライ運転 ..... 通常の冷房運転より湿度を多めに取ります。
- 送風運転 ..... 室内の空気を循環させます。

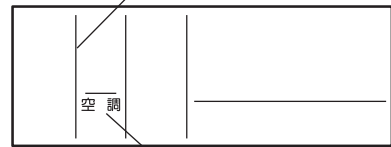
**メモ** おすすめ**経済温度**は次のとおりです。

- 冷房運転.....27～29℃
- 暖房運転.....18～20℃
- ドライ運転.....23～25℃

## 準備

**電源**を入れます。  
圧縮機保護のため、運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。  
シーズン中は電源を切らないでください。

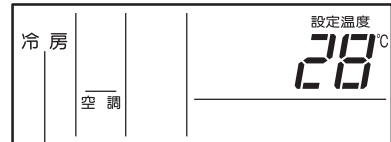
“液晶に仕切線が表示されます。”



“液晶に「運転対象」が表示されます。”

1

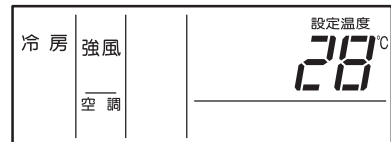
運転切換 **スイッチ**を押します。  
押すごとに、「冷房→暖房→ドライ→送風」の順に表示されます。  
(冷房専用型は 「冷房→ドライ→送風」)



(「冷房」モードに設定した場合を示します。)

2

運転/停止 **スイッチ**を押します。  
運転ランプが点灯します。  
運転を開始します。

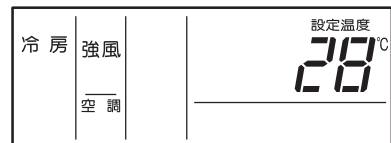


## 温度・風量・風向の設定

●一旦設定すると設定状態を記憶していますので**日常の設定は不要**です。設定を変更する場合は次のページの操作をしてください。

## 停止

もう一度 運転/停止 **スイッチ**を押します。  
運転ランプが消灯します。  
運転を停止します。

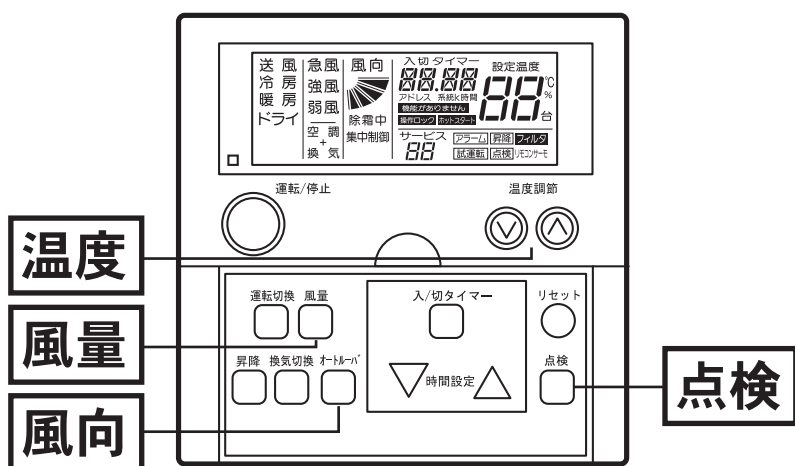


- 暖房運転停止後、約2分間送風運転することがあります。
- 「冷暖自動」の使用については別途設定が必要です。詳しくはお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 「冷暖自動」については25ページをご参照ください。

運  
転  
の  
し  
か  
た

# 温度・風量・風向設定のしかた

PC-AR1の場合



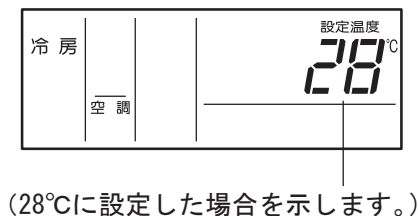
**メモ**  <sup>点検</sup>スイッチは触らないでください

- <sup>点検</sup>スイッチはサービス専用です。
- 誤って押して点検モード(  <sup>点検</sup> が点灯) になったときは、もう一度  <sup>点検</sup> スイッチを約3秒間押してください。
- 約10秒間おいてもう一度  <sup>点検</sup> スイッチを押すと元の運転モード(  <sup>点検</sup> が消灯) に戻ります。

運  
転  
の  
し  
か  
た

## 温度

**温度調節**  
  **スイッチ** を押します。  
 部を押すごとに、1℃ずつ上がります。  
 (最高30℃)  
 部を押すごとに、1℃ずつ下がります。  
 (冷房・ドライ・送風モード時..... 最低19℃)  
 (暖房モード時..... 最低17℃)

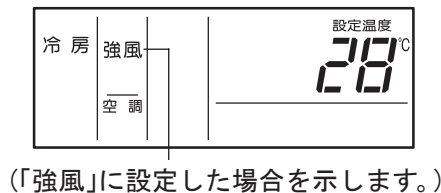


### 注意事項

- 機能選択で設定温度自動復帰設定時は、温度変更から一定時間経過後に自動的に温度が変わります。
- 設定可能な温度の最高値および最低値は、「機能選択の設定温度冷房下限値(または暖房上限値)設定」により変更することができます。
- 機能選択の「設定温度自動復帰設定」・「設定温度冷房下限値(または暖房上限値)設定」については、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

## 風量

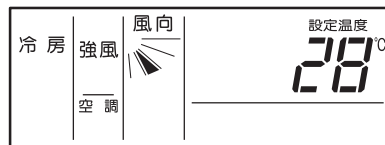
**風量**  
 **スイッチ** を押します。  
 押すごとに、 急風 →  強風 →  弱風  と表示が切り換わります。  
 通常は「強風」で使います。



- ドライ運転時は自動的に「弱風」となり、風量の切り換えはできません(表示は設定状態のままです)。

## 風向

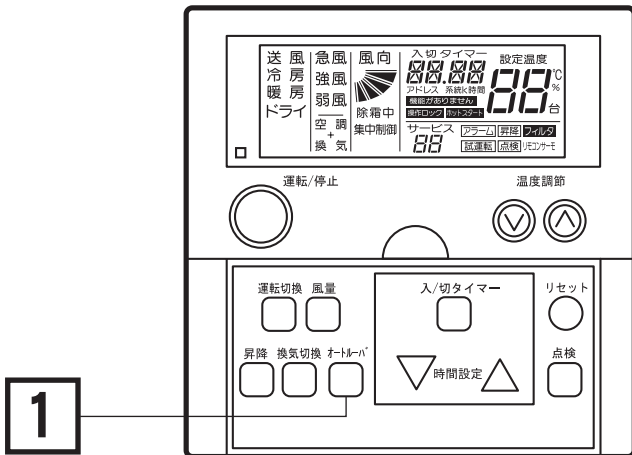
**オートスイング**  
 **スイッチ** を押します。  
 一度押すごとに、オートスイング⇔固定を繰り返します。  
 <固定の場合> 風の吹出状態を表示します。  
 <オートスイングの場合> 連続的に表示が移動します。



- 暖房運転時は自動的に風向を変えます。(P 11ページ)

# 風向の調節のしかた

PC-AR1の場合



## 運転と働き

- 風の吹き出し方向をご希望の角度にする運転です。
- 風の吹き出し方向の設定は、次の2通りがあります。

### 固定

ご希望の角度に風向を固定することができます。

### オートスイング

連続的に風向を変えることができます。

1

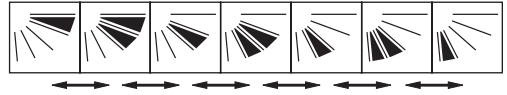
オートスイング  **スイッチ** を押します。

一度押すごとに固定とオートスイングを繰り返します。

固定・・・表示が停止します。



オートスイング・・・表示が連続的に変化します。



## 固定の方法

オートスイングさせ、**液晶表示が希望する吹出角度へきたら再度**  **スイッチ** を押します。

(冷房およびドライ運転のときは45°～50°の位置)で押しても、自動的に42°の位置に固定されます。)

液晶表示								
風の吹出角度	約25°	約30°	約33°	約38°	約42°	約45°	約50°	
冷房、ドライ	適正角度 冷房・ドライ時固定可能範囲							
暖房		暖房時固定可能範囲						適正角度

- 液晶表示の羽根の位置と、エアコンの風向調節羽根の位置は、オートスイング時に必ずしも一致しません。固定する場合は、液晶表示の位置を見て風向角度を設定してください。
- スイッチを押しても羽根がすぐにスイングおよび停止しないことがあります。
- 風向調節羽根は、オートスイング時約15～20秒の周期でスイングを繰り返します。
- 清掃時や何らかの理由でエアコンの風向調節羽根を動かした場合、一旦「オートスイング」に設定してください。4辺の風向調節羽根が同調します。

## 暖房運転時、自動的に風向を変えます

暖房運転は、[冷暖房兼用機]のみの機能です。[冷房専用機]は、暖房運転できません。

- 暖房運転開始時
- 除霜運転中
- 温度調節器作動時

自動的に吹出角度を25°に**固定**します。



吹出温度が**30°C以上**になると自動的にお客様が設定された状態に戻ります。

液晶表示は設定したままの状態に変化しません。

運  
転  
の  
し  
か  
た

# 冷暖自動運転について

冷暖自動運転は、[店舗/オフィス用冷暖房兼用シングル機]・[ビル用マルチ冷暖同時システム]のみの機能です。上記以外のシステムでは、冷暖自動運転できません。また、本機能は、冷房・暖房で温度変化が大きくなりますので、ご注意ください。

冷暖自動運転は、機能選択にて設定する必要があります。

詳しくは、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

## 運転と働き

- **冷暖自動運転** ... ご希望の温度を基準にして、自動的に「冷房」と「暖房」を切り換える運転です。
- 吸込空気温度が設定温度より約3℃高いと「冷房」に、約3℃低いと「暖房」へと自動的に切り換わります。

## メモ

- 「弱風」で暖房運転すると、保護装置などが作動して運転停止しやすくなります。このようなときは「急風」または「強風」でお使いください。
- 外気温度が高く(約21℃以上)になると暖房運転はできません。

# 自動運転について

## 自動で次の運転をします

暖房運転は、[冷暖房兼用機]のみの機能です。[冷房専用機]は、暖房運転できません。

	<b>3分ガード</b>	圧縮機運転停止後、圧縮機保護のために、最低3分間は圧縮機は再運転しません。約3分後には自動的に再運転します。
冷房運転時	<b>凍結防止</b>	室内ユニットの熱交換器の温度が異常に下がると自動的に圧縮機を止めて、送風運転をして熱交換器が凍結するのを防止します。
	<b>膨張弁セルフクリーニング運転</b>	冷房運転時、停止中の室内ユニットから時々冷媒の流れる音がします。これは、膨張弁セルフクリーニング運転をしているため故障ではありません。なお、この運転はビル用マルチエアコンのみ実施します。
暖房運転時	<b>ホットスタート</b>	暖房運転開始時、除霜運転後および暖房時の吹き出し温度が低いときに冷たい風が出ないように、風量を自動的に「微風→弱風→設定風量」と徐々に変えます（最大約2分間送風機が停止することがあります）。このとき、リモコンスイッチに「ホットスタート」が表示され、吹出口の風向調節羽根は固定されますが自動的に元に戻ります。
	<b>除霜運転</b>	除霜運転中は冷たい風が出ないように、室内送風機は停止します。このとき、風向調整羽根は自動的に固定されますが、除霜運転後、元に戻ります。
	<b>余熱排除</b>	暖房運転停止時、室内ユニット内部の温度を下げるために、最大約2分間弱風運転をする場合があります。
	<b>過負荷防止</b>	暖房運転のとき、室内温度によって異なりますが、外気温度が高い（約21℃以上）場合は運転を止めます。

### 留意事項

- 暖房方式は部屋全体を暖める温風循環方式のため、部屋が大きい場合や室内温度が極端に低い状態から運転を開始した場合には、部屋全体が温まるまでに時間がかかります。部屋全体が温まると「ホットスタート」の文字は消えます。
- 除霜運転中および除霜運転直後に「ホットスタート」が表示される場合があります。冷風感を防止するため『ホットスタート制御』を作動させているため、異常ではありません。

運  
転  
の  
し  
か  
た

# 複数台同時運転について

複数台のエアコン（最大16台、ただし、ツインは最大8セット、トリプルは最大5セット、フォーは最大4セット）を1つのリモコンスイッチで同時に操作できます。

詳しくはお買い上げの店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。

